

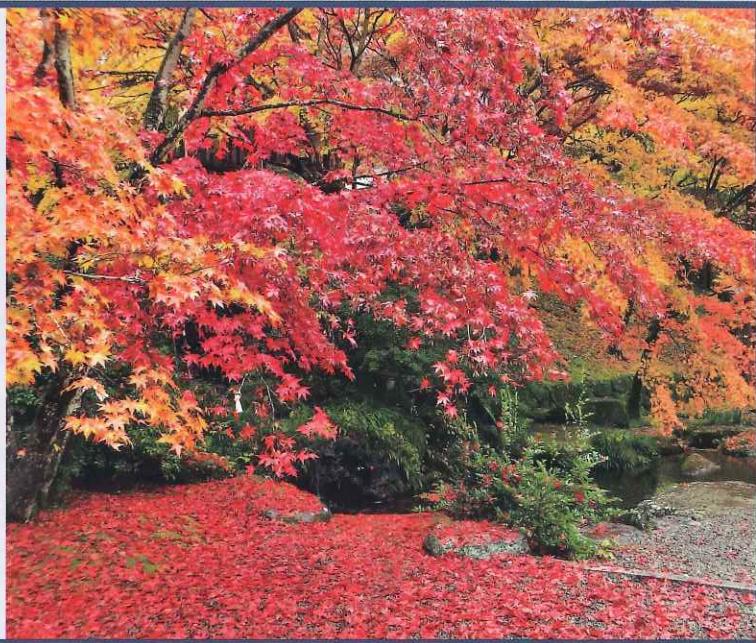
ふれあい

2021

11

No.416

牛久愛和総合病院 広報誌



整形外科医長就任にあたって

整形外科 医長 神代 秀彬



皆様、こんにちは。牛久愛和総合病院整形外科の神代（かしろ）と申します。このたびは整形外科医長に就任させていたただきましたことをこの場を借りてご報告させていただきます。当院整形外科では打撲、捻挫、骨折などの外傷を始め、膝関節や股関節などに発生する変形性関節症、脚のしびれ・痛みなどを呈する脊椎疾患などの診療にたっております。変形性関節症は関節軟骨が擦り減り、変形が生じることによつて痛みや機能障害が起ります。原因は加齢によるものが多いです。立つたり歩いたりなど体重をかけた際に関節の痛みが生じたり関節の曲げ伸ばしに制限があるなど関節症状があれば受診が必要になります。脊椎疾患は腰部脊柱管狭窄症や椎間板ヘルニアなどは脚の神経に沿つたしびれ、痛みを呈することがあります。重篤な場合は脚の筋力低下、いわゆる麻痺を生じることがあります。脚のしびれ・痛みなどがある際はご相談いただければと思います。外来における薬物加療やリハビリテーションを行い、必要があれば手術加療を行つておられます。整形外科疾患の多くは致命的ではないものの、生活に支障をきたすことが多いため、患者さんのニーズに適した治療計画を提示し、ご理解をいただいた上で治療を進めるように心がけています。私たちは思いやりの気持ちをもつて医療に取り組むこと、安全・確実な医療を提供すること、医療や医学を通じて地域社会に貢献することを目指してまいります。



ここが知りたい！Q&Aコーナー

◎骨盤底筋体操教室というものがあると聞きました。どんな方が対象で、どういったことをやっているのでしょ

うか？

A 基本、更年期を迎える女性が体操教室の対象となりますが、産後で排尿症状や排便症状などで悩んでいる方についてももちろん相談できます。専属の女性理学療法士が担当します。

骨盤底筋と骨盤内臓器の構造について説明し、強化する体操を指導します。すでに骨盤底筋体操ができ、継続している方にもやっている体操は正しいかどうか、確認してもらうことも可能です。

女性ホルモンの変化がもつとも顕著にできます。骨盤機能は卵巣から出てくる女性ホルモンで守られています。ホルモンの量が、閉経に向かって徐々に減っていくと、骨や筋肉が急激に衰えていきます。よく知られているのは、血管も影響を受けるので、動脈硬化や高血圧、脂質異常症、糖尿病による支えが弱くなつてくると、頻尿、尿もれ、便もれなどの症状があらわになります。さらに支持力が不足していると膀胱から臓器が下垂し、違和感とともに排尿・排便困難が出現します。骨盤底筋体操は軽症のうちに継続的に行つてい

直腸が支えられています。出産、加齢、体重の変化や、咳、喘息など慢性腹圧かかる状態などの影響で、その支持力が弱ってきます。特

に女性ホルモンの変化がもつとも顕著にできます。骨盤機能は卵巣から出てくる女性ホルモンで守られています。ホルモンの量が、閉経に向かって徐々に減つていて、ぜひ問い合わせてください。



感謝の声



感謝の声



大変お世話になりました。思えば、はるか昔、長男を出産した時以来の入院でした。それも大晦日の朝、緊急入院。皆様は優しく温かく対応して下さいました。先生方のご指導の賜物でしょうか。お蔭様で今日、退院の日を迎える事が出来ました。感謝です。担当してくれた看護師さんの事を、現在高2の看護師を目指している孫に話したら、自分も一生懸命勉強して、立派な看護師になると、嬉しいことを言つてくれました。今、コロナ禍にあってさぞ大変だと思います。どうぞご自愛の上、ご活躍を心よりお祈りしております。ありがとうございました。

10月1日付

救急医療科 桶屋 こむぎ

- | | |
|------|----------|
| ①担当 | ②専門とその紹介 |
| 出身大学 | ④趣味 |
| ⑥血液型 | ⑤生年月日 |
| ⑦星座 | |

入職者

■医事情報部
医療事務作業補助

野内 愛子

一つ一つの業務に対し責任感をもって、誠心誠意努めて参ります。





春秋園だより

寒くなり、肌寒さが身に染みる季節となりました。皆様、いかがお過ごしでしょうか。施設内では室内調整を行いながら日々の生活で体を動かしたり、食事などでの体調管理を心掛けています。

コロナ禍で外出を控えている中、ご利用者様に少しでも施設での生活を充実してもらうために、4階フロアでは調理レクリエーションを行いました。

今回は、お好み焼きと焼きそばは昼食にいただきました。ボリュームがありましたが、皆様おいしく食べられたようです。普段はあまり食事が進まないご利用者様も「おいしい」と笑顔を浮かべながら、食事を楽しむ姿は印象的で、準備や見守りが大変でも調理レクをやってよかつたとスタッフが思える瞬間でした。

一刻も早くコロナが収束しき家庭との面会や行事が出来る事を願い、スタッフ一同ご利用者様のサポートを行つて参ります。

(春秋園入所スタッフ一同)

そば作りです。身支度を整えたあとは、キャベツ切りからスタートしました。久しぶりに包丁に緊張される利用者様もいらっしゃいましたが、一旦やりはじめると慣れた手つきで、次々と野菜を切ってくださいました。

そして、肉や海鮮を切る人、材料を混ぜる人、それぞれができるところを分担しながら、協力して仕上げました。

できあがったお好み焼きと焼きそばは昼食にいただきました。ボリュームがありましたが、皆様おいしく食べられたようです。普段はあまり食事が進まないご利用者様も「おいしい」と笑顔を浮かべながら、食事を楽しむ姿は印象的で、準備や見守りが大変でも調理レクをやってよかつたとスタッフが思える瞬間でした。

一刻も早くコロナが収束しき家庭との面会や行事が出来る事を願い、スタッフ一同ご利用者様のサポートを行つて参ります。



部署紹介

リハビリセンター（理学療法士）

リハビリセンター 副科長 篠塚 敦子

泌尿器科医 俵 聰

Dr.趣味リレー

当院リハビリセンターは理学療法部門・作業療法部門・言語聴覚部門の3部門で構成されており、受付や助手も含め58名の大所帯の部署です。今回は「理学療法士」の仕事についてご紹介させて頂きます。近年では理学療法士の需要も増え、医療・介護分野のみならず、スポーツの分野や市役所などの行政、また予防医療などを手掛ける企業方面など多岐にわたり活躍の場は拡がりをみせてています。

私たち病院で働く理学療法士は、HCU（高度治療室）で治療が必要な患者さんの急性期リハビリから、退院後にご自宅で行う訪問リハビリまでと幅広い病期に渡り、リハビリを提供しています。患者さんは一人ひとり病態や生活背景が異なるため、関節の動き・筋力・感覚・バランス・歩行・生活動作能力・趣味活動・

生活環境など、様々な評価を行います。その結果をもとに運動、温熱、電気、水、光線などの物理的手段を用いて個々に応じた訓練を実践していきます。必要性があればご自宅へ訪問し、家屋環境を確認させて頂くこともあります。そのように、退院後

話は変わのですが、これから挑戦したいことがあります。それは水上オートバイです。私は3年前に免許を取得したのですがなかなかマリングスポーツの機会がなく結局ペーパードライバーになってしまいまし

日々、患者さんの想いに寄り添いながら心身のサポートをしてまいります。

本史を調べることです。子供のころから家族で大河ドラマを見ておりずっと時代劇が好きなのです。拍車がかかったのは高校生のころ司馬遼太郎の小説にはまたからです。大

学受験前に「坂の上の雲」を読み始め途中で受験勉強のため読む時間が限られ、終わった後にどつと読んだときの快感は今までよく覚えてい

ます。日本史を楽しんでいる理由は偉人たちがなにを考え、どんな失敗を乗り越えていったのか知るのが楽しいからであり、かつ遠い昔の人だから客観視できるからじゃないかと思います。

私は趣味といふと、本を読むのが大好きです。小説はもちろんですが、歴史書や教養書も好きです。特に歴史書は、時代背景や社会状況を理解する上で非常に役立つので、よく読みます。また、音楽も大好きで、クラシック音楽やJazzを聴くことが好きです。音楽は心地よい気分をもたらすので、ストレス解消にもなります。



編集だより

昨年はコロナ対策のおかげでインフルエンザがまったく流行らないシーズンとなりました。

新型コロナウイルス感染症は収束の兆しが見えてきましたが、気を緩めず感染対策を行いコロナもインフルエンザも予防していくましょう。

(S・S)

CT検査に関してご不明な点等ございましたら、画像診断センターまでお気軽に問い合わせ下さい。

当院は、本年9月より最新鋭の320列CT装置を導入致しました。これまでの64列CT装置は、1回転の撮影範囲が3~4cmと限られており、寝台を移動させながららせん状に撮影するためある程度の時間を必要としていました。今回導入したCT装置は、検出器が従来の5倍「320列」

で16cmの撮影が可能となり、頭部や心臓であれば1回転で瞬時に撮影することが可能です。また、最新の人工知能技術により容易に高画質の画像が取得可能となつたことで、患者さんの被曝を飛躍的に低減することが可能となり安心して検査を受けて頂けます。

最新鋭CT装置の導入

画像診断センター 科長 佐野 明宏

病院理念

我々は医療全般は基より、3つの柱「救急医療」「予防医療」「高齢者医療」を通じて地域住民の皆様に最高の医療・福祉を提供すると共に、職員一同自己研鑽に励みます。

病院概要

病床数 489床 (一般391床 医療療養型55床 地域包括ケア43床)

施設

敷地 59,449.60m² 駐車場 1151台



日本医療機能評価機構認定病院
医療法人社団 常仁会

救急 24時間

牛久愛和総合病院

〒300-1296 茨城県牛久市猪子町896番地
Tel 029-873-3111 Fax 029-874-1031
ホームページ <http://www.jojinkai.com>

《関連施設》

| | |
|--------------------|------------------|
| 総合健診センター | Tel 029-873-4334 |
| 健康増進施設 スポーツリラックス | Tel 029-874-8791 |
| 人工透析センター | |
| 地域リハ・ステーション | |
| 介護老人保健施設 春秋園 | Tel 029-870-3100 |
| ひたち野ステーションクリニック | Tel 029-896-6200 |
| 特別養護老人ホーム グランヴィラ牛久 | Tel 029-817-5111 |

診療科目

【一般外来】

内科、消化器内科、循環器内科、心臓血管外科、血液内科、腎臓内科、神経内科、呼吸器内科、糖尿病・代謝内科、リウマチ科、小児科、眼科、泌尿器科、皮膚科、整形外科、脳神経外科、形成外科、救急科、外科、乳腺外科、消化器外科、耳鼻咽喉科、産婦人科、歯科口腔外科、甲状腺・内分泌外科

【専門外来】

内科 (禁煙外来)
整形外科 (股関節、脊椎、スポーツ、肩関節、膝関節)
小児科 (小児循環器、小児心理、小児免疫)
皮膚科 (レーザー外来)
外科 (下肢静脈瘤外来)
ストーマ外来
そけいヘルニア専門外来
透析外来
内視鏡検査
検診検査 (乳がん検診)

